SONY

2-892-447-**03** (2)

TV(1-3ch)•FM/AM クロックラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。**
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

DREAM MACHINE

ICF-C470

品　名　ラジオ
型　名　ICF-C470
保証書　T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

主な特長

- ラジオとブザーの2種類のめざましを、別々の時刻に設定することができます。
- 日付／時刻合わせが簡単にできます。
- めざましを一度止めても繰り返し鳴らせます — めざましくりかえし機能。
- めざましのブザー音量を3段階で調節できます。
- ラジオを聞きながら眠ることができます — おやすみタイマー機能。
- 表示窓の明るさが2段階で調整できます。
- 時刻が見やすくなっています — 大型表示窓。
- 停電中でも時刻や設定内容が消えません — バックアップ機能（別売り、角型電池（6F22 9V）1本使用）。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
  一温度が非常に高い所(40℃以上)や低い所（0℃以下）。
  一直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  一風呂場など湿気の多い所。
  一窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。ほこりの多い所。
- ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- このラジオのテレビ音声受信回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域では、テレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響で、カードの磁気が変化して使えなくなることがあります。

故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前に、次のことをお調べください。

時計が正しい時刻を表示しない
➔ バックアップ用乾電池を入れずにコンセントを抜いていた、または停電があった場合、時刻は初期設定の状態に戻ります。
乾電池を入れて、現在時刻を再度合わせてください。

時計が進んだり遅れたりする
➔ 電源周波数スイッチの設定が、お使いになっている地域と合っていない。
「電源周波数を合わせる」をご覧になり、電源周波数を合わせてください。

予約した時刻になってもめざまし機能が働かない
➔表示窓にめざましA表示またはB表示が点灯していない。
めざましAラジオまたはBブザーボタンを押して、表示を点灯させてください。

万一故障した場合は、内部を開けずにソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能時期とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

時計表示	12時間表示
受信周波数	FM : 76〜108 MHz(TV1-3チャンネル*1) AM : 530〜1,605 kHz
スピーカー	直径6.6 cm、丸型 8Ω1個
実用最大出力	100 mW(JEITA*2)
電源	AC 100 V、50/60 Hz バックアップ用乾電池: 9V DC, Sony 角型電池（6F22 9V）1個
最大外形寸法	約200×74.5×150 mm（幅/高さ/奥行）（JEITA）
質量	約650 g

*1 地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。
地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。
*2 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

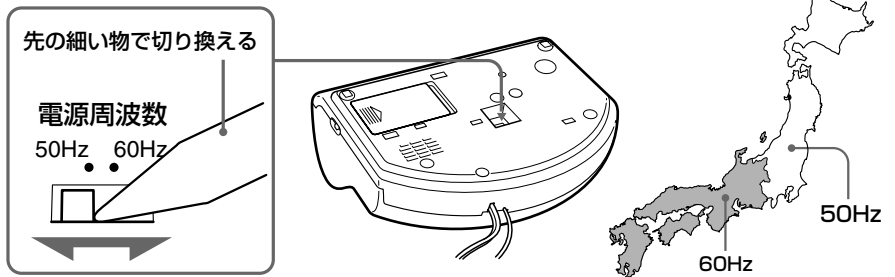
付属品
取扱説明書・保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

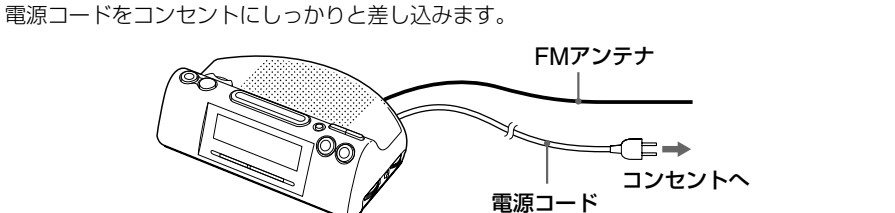
▶準備する

電源について

電源周波数を合わせる

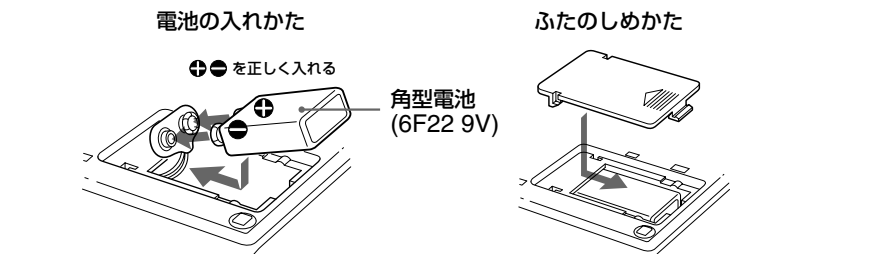
まず、お使いの地域の電源周波数(50Hz（ヘルツ）または60Hz)に本機の電源周波数スイッチを合わせてください。

ご注意
- 周波数は一般に静岡県の富士川以東が50Hz、富士川以西が60Hzですが、地域により異なる場合があります。はっきりしないときはお近くの電力会社にお問い合わせください。
- 周波数が合っていないと、1時間に10分程時計が遅れたり進んだりします。

電源コードをつなぐ

電源コードをコンセントにしっかりと差し込みます。

ご注意
- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重い物をのせたりしないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

停電に備えて

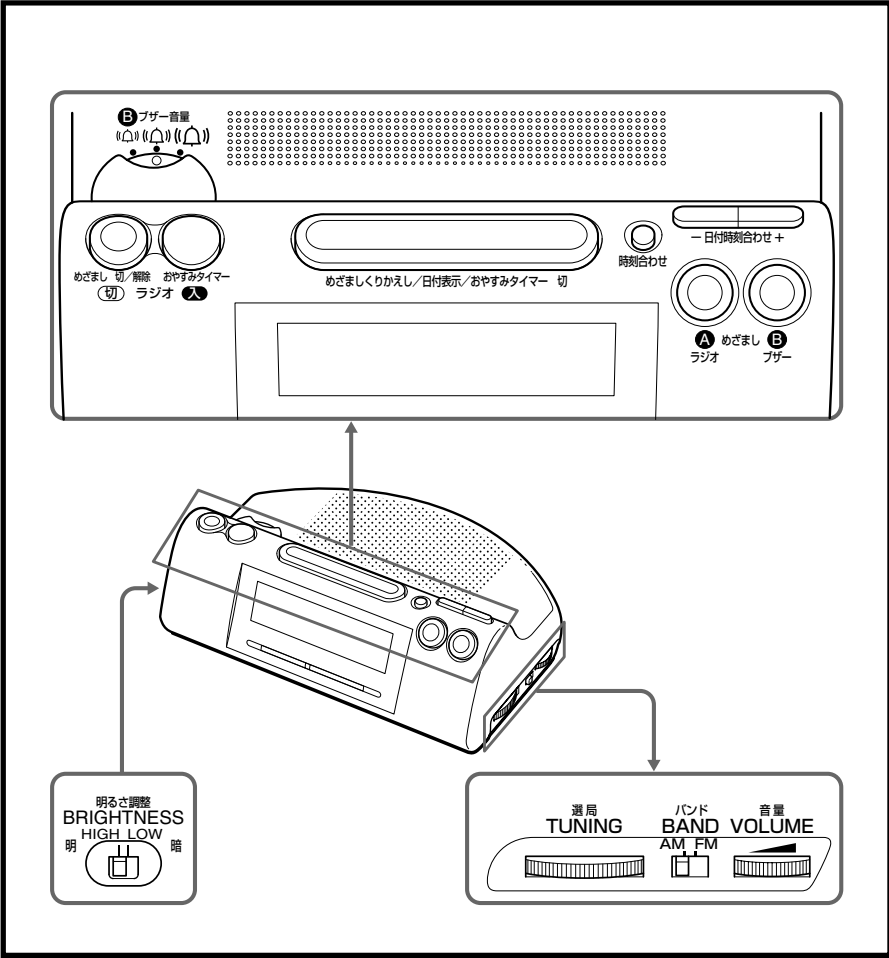
バックアップ用乾電池（別売り、角型電池（6F22 9V））を入れておけば、停電があったり、電源コードをコンセントから抜いたりして電源が切れても時計は止まりません。また、いったん設定しためざましの設定時刻も表示はされませんがそのまま保持されます。

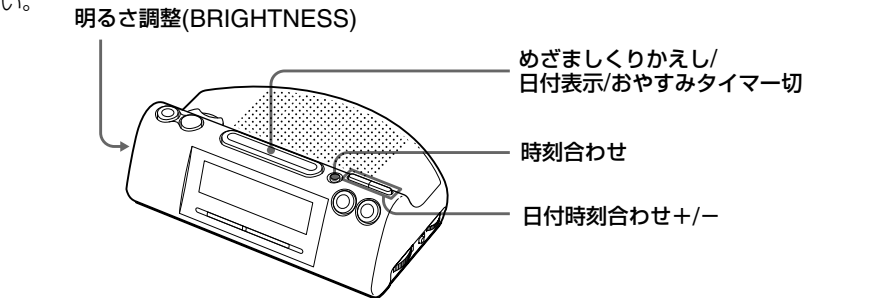
本機底面の電池ぶたを開け、乾電池を入れてください。

停電になると
- 電源が切れている間、時刻表示は消えます。電源が入ると、時刻が点滅します。点滅を止めるには日付時刻合わせ＋または－ボタンを押してください。
- 停電中にアラーム時刻になっても、ラジオやブザーは鳴りません。
- 停電中の時計の動作には、多少の誤差があります。必要な場合には、時刻を合わせ直してください。
- この乾電池は停電中に時計を動かすためのものです。乾電池だけでラジオを聞くことはできません。

乾電池の交換時期
乾電池の交換時期を調べるには、電源コードを一度コンセントから抜き、2〜3分後にもう一度差し込みます。表示された時刻がコードを抜く前と異なる場合には、新しい乾電池と交換してください。

乾電池の持続時間
約100時間(Sony 角型電池(6F22 9V)使用時)

留守にするときは

旅行などで長い間ご使用にならないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。また、バックアップ用乾電池（別売り、角型電池（6F22 9V））も取り出しておいてください。乾電池を入れたまま放置すると、消耗し、液漏れが起こることがあります。

日付と時計を合わせる

電源コードをつなぐと、表示窓に「AM12:00」が点滅します。時計を合わせてください。表示が見にくいときは表示窓の明るさを明るさ調整(BRIGHTNESS)スイッチで切り換えてください。

日付を合わせる

1 **めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押したまま、日付時刻合わせ＋、－ボタンを押して日付を合わせる。**

＋を押すと日にちが進み、－を押すと日にちが戻ります。＋、－ボタンを押したままにすると速く変わり、月が変わります。

例：7月4日

日付を合わせたあとに、めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを離します。

日付を確認するには

めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押します。
離すと時刻表示に戻ります。

ご注意

- めざましくりかえし機能が働いているときには、めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押しても日付は表示されません。

時刻を合わせる

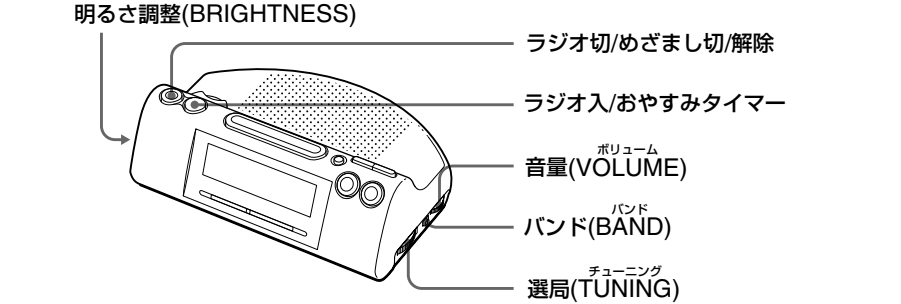
1 **時刻合わせボタンを押したまま、日付時刻合わせ＋、－ボタンを押して時刻を合わせる。（時刻設定中は「：」が点滅します。）**

＋を押すと「分」が進み、－を押すと「分」が戻ります。＋、－ボタンを押したままにすると速く変わり、「時」が変わります。

時刻を合わせたあとに、日付時刻合わせ＋または－ボタンを離したとき、時計が動き始めます。

AMは午前、PMは午後です。
AM12:00 = 真夜中　PM12:00 = 正午

▶ラジオを聞く

放送局を受信する

1 **ラジオ入／おやすみタイマーボタンを押して、ラジオの電源を入れる。**

「On」が表示され、しばらくすると時刻表示に戻ります。

2 **バンド(BAND)スイッチで、FM(TV1-3ch)またはAMを選ぶ。TV(1-3ch)を聞く場合はFMに合わせます。**

3 **選局(TUNING)つまみで、聞きたい局に合わせる。**

4 **音量(VOLUME)つまみで音量を調節する。**

電源を切るときには

ラジオ切／めざまし切／解除ボタンを押します。

表示窓の明るさを調整するには

明るさ調整(BRIGHTNESS)スイッチを明(HIGH)または暗(LOW)に合わせます。

受信状態を良くするには

FM(TV1-3ch)放送の場合

ＦＭアンテナをまっすぐに伸ばし、最も良く受信できる向きにしてお聞きください。

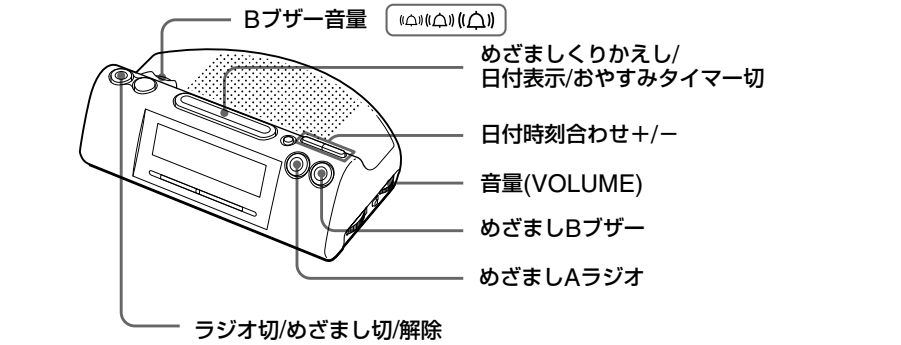
AM放送の場合

アンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。（スチール机など金属面の上でお使いになると、受信状態が悪くなる場合があります。）

地上アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。地上アナログテレビ放送終了後は、本機ではテレビの音声を聞くことはできません。

▶便利な機能

ラジオまたはブザーで目覚める —めざまし機能

設定した時刻になると、自動的にラジオまたはブザーの電源が入ります。ラジオのめざましとブザーのめざましの時刻を別々に設定することができます。時計を合わせてから操作してください。

1 **ラジオやブザーの準備をする。**

Aラジオの場合：聞きたい放送局を受信し、ラジオの音量を、音量つまみで調節します。
Bブザーの場合：Bブザー音量スイッチを(小)、(中)、または(大)に合わせます。

2 **ラジオ切／めざまし切／解除ボタンを押して、ラジオの電源を切る。**

3 **めざましAラジオボタンまたはBブザーボタンを押したまま、日付時刻合わせ＋または－ボタンを押して、めざまし時刻を設定する。**

ラジオの設定にはAラジオボタンを、ブザーの設定にはBブザーボタンを押したままにします。
表示窓のめざましA表示またはB表示と、「：」が点滅します。

めざましの時刻を設定したあとに、めざましAラジオボタンまたはBブザーボタンを離すと、めざましA表示またはB表示が点灯に変わり、時刻は現在時刻表示に戻ります。

設定した時刻を確認するには

めざましAラジオボタンまたはBブザーボタンを押します。

設定した時刻になると

ラジオまたはブザーが鳴り、約60分後に自動的に電源が切れます。

もう少し眠っていたいときは —めざましくりかえし機能

めざましを止めるときに、めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押す。

ラジオまたはブザーの音がいったん止まり、約6分後に自動的に動作します。

ラジオまたはブザーを止めるには

ラジオ切／めざまし切／解除ボタンを押します。
翌日も同じ時間にめざましが鳴ります。

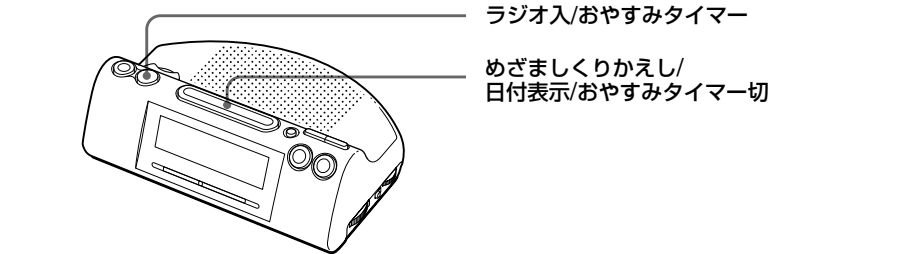
めざまし機能を解除するには

めざましAラジオボタンまたはBブザーボタンを押したまま、ラジオ切／めざまし切／解除ボタンを押します。
めざましA表示またはB表示が消えます。

ご注意

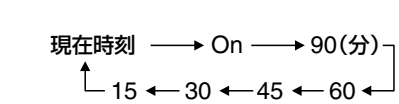
- 現在時刻と、ラジオまたはブザーのめざまし時刻を設定した上で、めざましA表示またはB表示が点灯していないと、めざまし機能は働きません。
- ラジオとブザーを同じ時刻に設定した場合は、ラジオのめざまし機能が働きます。
- ラジオを聞いているときにブザーのめざましの時刻になった場合は、ラジオの電源が切れてブザーが鳴ります。ラジオを聞きたいときは、ラジオ入／おやすみタイマーを押してください。

ラジオを聞きながら眠る —おやすみタイマー

設定時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。

1 **電源を入れ、聞きたい局を選ぶ(「放送局を受信する」参照)。**

2 **ラジオ入／おやすみタイマーボタンを繰り返し押して、希望の時間を表示させる。**

押すごとに次のように切り換わります。

現在時刻 → On → 90(分) → 60 → 45 → 30 → 15 → 現在時刻

設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。

設定後に設定時間を変更するには

ラジオ入／おやすみタイマーボタンを繰り返し押して、希望の時間を選びます。

おやすみタイマーを解除するには

めざましくりかえし／日付表示／おやすみタイマー切ボタンを押します。

ご注意

- おやすみタイマーの動作中に、ラジオ入／おやすみタイマーボタンをもう一度押すと、タイマー設定は解除されます。
- おやすみタイマーの動作中にも、ラジオの操作をすることができます。

おやすみタイマーで眠り、めざまし機能で目覚めるには

1 **めざまし機能の時刻を設定する(「ラジオまたはブザーで目覚める」参照)。**

2 **おやすみタイマーの時間を設定する(「ラジオを聞きながら眠る」参照)。**

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口 フリーダイヤル･････････････0120-333-020
携帯電話･PHS･一部のIP電話･0466-31-2511

修理相談窓口 フリーダイヤル･････････････0120-222-330
携帯電話･PHS･一部のIP電話･0466-31-2531

※取扱説明書･リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」＋「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）
0120-333-389
受付時間
月～金：
9:00～20:00
土・日・祝日：
9:00～17:00

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1